

# Japan Multicloud Data Management and Protection (Japanese Version)

AN IDC SPECIAL INTELLIGENCE SERVICE

IDC Japan の「*Japan Multicloud Data Management and Protection (Japanese Version)*」では、IT 環境がマルチクラウド/ハイブリッドクラウドへと移行していく中で、複雑化するデータ運用管理の実態や課題がどのように変化し、それによって市場動向に与える影響を分析し、調査レポートを提供します。年間を通じて発行される調査報告書はすべて、マルチクラウドの時代にデータサービス市場で成功を収めるためのビジネス戦略策定、プロダクトマネジメントや開発計画、マーケティング、販促活動などに貢献できるよう企画されています。2022 年は COVID-19 からの回復期の中でネクストノーマルに向けたデータ運用管理がどう変化するのか、技術進化や法規制の変化がデータ運用にどう影響するかといった点に焦点を当て、データサービスの各分野（データ保護、データセキュリティ、データ統合、データロケーション最適化）の需要動向、市場傾向の調査を強化しています。

## Markets and Subjects Analyzed

- データサービス市場におけるマルチクラウドデータ管理/データ保護ソリューション
- データサービス市場におけるマルチクラウドデータ管理/データ保護ソリューションの主要ベンダービジネス戦略
- ユーザーセグメント別マルチクラウドデータ管理/データ保護ソリューションの需要動向
- サブセグメント市場（データ保護/災害対策、データ統合/オーケストレーション、データロケーション最適化）のビジネス傾向

## Core Research

- 国内データサービス市場予測
- 国内エンタープライズストレージ保有容量予測
- 国内マルチクラウドデータ管理市場 マーケット構造とベンダー分析
- 国内マルチクラウドのデータ運用実態/成熟度と課題
- マルチクラウドのデータ運用の実態と課題
- 国内クラウドデータ保護の現況と方向性
- IDC FutureScape: Worldwide Future of Digital Infrastructure 2022 Predictions-Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan Multicloud Data Management and Protection \(Japanese Version\)](#)。

## Key Questions Answered

- 国内データサービス市場におけるマルチクラウドデータ管理/データ保護ソリューションの主要なプレイヤーは誰か? 差別化要因は何か?
- ユーザー企業がマルチクラウドデータ管理/データ保護ソリューションを選択する基準は何か?
- 既存ベンダーと新興ベンダーが見出すべきビジネス機会とは?
- 国内マルチクラウドデータ管理市場の促進/阻害要因は何か?
- 新テクノロジー (AI/機械学習、ブロックチェーン、秘密計算など) の普及がマルチクラウドデータ管理/データ保護ソリューションにどのような影響を与えるか?

## Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います (アルファベット順、50 音順)。

Actifio, Acronis, Apptio, Boomi, Cohesity, Collibra, Commvault, Dell, Eaglys, IBM, Paxata, Precisely, Pure Storage, Qlik, Rubrik, Sclore, Talend, Veeam, インフォマティカ, ネットアップ, ベリタス, その他